

# BeoConnect

(Windows用)

はじめに

日常的な使い方

BeoConnectを起動する

製品を接続する

音楽を楽しむ

写真とウェブを楽しむ

インストール

設定

製品の管理

登録

バージョンとアップデート

こんな時は…

BeoConnectを終了する、アンインストールする

フォーマットと要件

使用条件

## はじめに

BeoConnectは、ご愛用のコンピュータからBeoSound 5等のBang & Olufsen 製品へ音楽ファイルを簡単に転送し、カラーで分けたお気に入りリスト等の機能を使えるようにします。BeoConnectは、iTunes®やWindows Media Player®等のメディアプレーヤーと、Bang & Olufsen 製品を結ぶリンクとして機能します。

BeoConnectは、[www.bang-olufsen.com](http://www.bang-olufsen.com) から無料でダウンロードできます。

### **BeoConnectの使い方**

このガイドでは、BeoConnectのインストール方法と使用方法を説明していきます。

## 日常的な使い方 操作の基本とインターアクション



### トレイのアイコン

トレイのアイコンは、動作の状態に応じて色が変わります:

- 製品が何も接続されていない状態では、白です。
- BeoConnectが何らかの製品に接続を試みている間は、白と黒が交互に変わります。
- 製品が接続された状態では、黒です。
- コピーの進行中は、赤と黒が交互に変わります。

### 右クリックメニュー

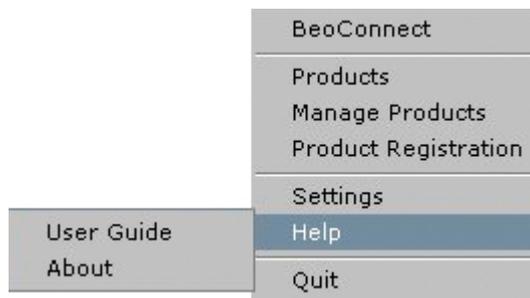
BeoConnectの各機能や特徴にアクセスするための右クリックメニューは、製品が接続されているか否かに応じて、表示される項目が違ってきます。各メニュー項目については、以下の各章で個別に説明します。



右クリックメニュー - 製品が接続されていません。



右クリックメニュー - 製品と接続されています。



‘ヘルプ’メニュー

### ‘ヘルプ’メニュー

このメニューで‘ユーザーガイド’を選ぶと、このガイドが開かれます。詳しくメニューは、バージョン情報やアップデートの有無がチェックできるダイアログボックスを呼び出します。アップデートの実行、およびこのオンラインユーザーガイドを使用するには、コンピュータをインターネットに接続しておく必要があります。

### 音楽ファイルのコピーと整理

音楽ファイルをコピーして整理するためには、使用する製品を‘製品リスト’に追加しなければいけません。[詳しくは‘製品を管理’の章をご覧ください。](#) BeoConnectの起動、製品の接続、音楽ファイルのコピーと整理については、このガイドで順に説明していきます。

#### 音楽ファイルをコピーして整理するには…

- > このソフトを起動して、右クリックメニューを開きます。
- > ‘製品’を選び、その製品が自動的に接続されなかった場合は、接続を行いません。
- > カラー分類したお気に入りリストを1つ強調表示させ、整理したい音楽を選びます。または…
- > …‘ミュージック’に続けて‘選ぶ’を強調表示させたあと、コピーしたい音楽を右クリックで選びます。その後、‘コピー開始’を選んでください。

コピーの進行中は、トレイのアイコンの色が白と黒に交互に変わります。コピーが完了すると、トレイのアイコンは黒となります。

## BeoConnect を起動する

### BeoConnect を起動するには…

- > もし自動的に起動されない場合は、‘スタート’メニューから‘BeoConnect’をクリックしてください。

プログラムが、アップデートを確認します。もし新しいアップデートがあれば、起動を続行する前にアップデートを行なうよう指示することができます。それまでに接続されていた製品名も、現在ネットワーク上にある Bang & Olufsen 製品と併せ、リスト表示されます。自動的に認識される製品と、手動で認識させる必要のある製品があります。[詳しくは‘製品を管理’の章をご覧ください。](#)もし自動接続がオンになっていると、接続が開始されます。

コンピュータの起動と同時に BeoConnect も起動させたい場合は、‘設定’メニューからそのように設定します。

## 製品を接続する

BeoSound 5等の製品とネットワークとの接続は、自動で実行できますし、手動で行なうこともできます。



すでに音楽ファイルが選択されていたり、プレイリストがお気に入りリストとしてカラー分類されている場合は、接続と同時にコピーが自動でスタートします。

次のような場合に、製品の接続が実行されます:

- 右クリックメニューの'製品'から、製品が1つ選択された場合。
- '設定'メニューで'自動接続'がオンになっている場合。プログラムの起動と同時に、最後に接続されていた製品が再接続されます。'自動接続'は、デフォルトではオンに設定されています。
- ある製品の認証が、送られている場合。

製品の接続や接続解除を行なうには…

- > 右クリックメニューを開いて'製品'を強調表示させ、選べる製品のリストを表示させます。
- > 接続したい製品を選びます。もしすでに接続されている場合は、接続解除したい製品を選びます。

1つの製品が接続されると、トレイのアイコンは黒になります。



'製品パスワード'ダイアログボックス。

接続しようとしている Bang & Olufsen 製品のパスワードが、BeoConnectに認識されなかったり、誤ったパスワードが登録されていた場合は、その製品のパスワードを入力するよう求められます。Bang & Olufsen 製品のパスワードが変更されていた場合も、この画面で変更する必要があります。パスワードについての詳細は、Bang & Olufsen ストアにお問い合わせください。

ネットワーク上に製品が見つからない

もしもネットワーク上に製品が見つからない場合は、スクリーンに'選択した製品に接続できません'が表示されます。そのような製品も、手動で追加することができます。

## 音楽を楽しむ

### お気に入りリストをカラー分類する

Windows Media PlayerまたはiTunesでプレイリストを1つ選び、それを、接続した製品にカラー分類されたお気に入りのリストとして整理することができます。その後、そのプレイリスト内のコンテンツの整理が始められます。



カラー分類されたお気に入りリスト内のプレイリストは、直前に接続された5つまでの製品について記憶されています。カラー分類お気に入りリストの詳細については、接続した製品側のガイドをご覧ください。

#### カラー分類リストの整理は…

- > 右クリックメニューを開き、カラーで分類されたお気に入りリストのカラー名、例えば‘レッド’を強調表示させます。
- > プレイリストを1つ選びます。コピーが開始されます。コピーが完了すると、トレイのアイコンが黒になります。

#### カラー分類リストの消去は…

- > 右クリックメニューを開き、カラーで分類されたお気に入りリストを強調表示させます。
- > そのカラー分類リストに加えられた変更を、今後、接続された製品に転送したくない場合は、‘なし’をクリックすると選んだカラー分類リストが消去されます。製品側のカラー分類リストが、削除されることはありません。Bang & Olufsen製品側から音楽ファイルを削除する方法については、各製品のガイドをご覧ください。



プレイリストおよびミュージックコレクション

### コピーする音楽ファイルを選ぶ

プレイリストやメディアコレクションを、接続した製品にコピーします。

#### コピーする音楽を選ぶには…

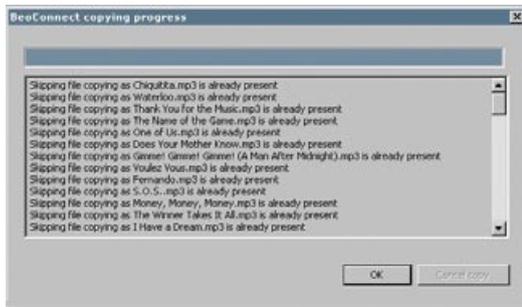
- > 右クリックメニューを開き、‘ミュージック’を強調表示させます。
- > ‘選ぶ’を強調表示させます。
- > コピーしたいプレイリストまたはメディアコレクションを1つ以上、右クリックで選びます。コピーをやめたい場合は、ボックスからチェック印を取り除いてください。

#### 選んだプレイリストおよびメディアコレクションのコピーを開始するには…

- > 右クリックメニューを開き、‘ミュージック’を強調表示させます。
- > ‘コピー開始’を選びます。コピーが開始されます。完了すると、トレイのアイコンが黒になります。

### メディアの変更をコピーする

もしメディアプレーヤー側で内容が変更されていると、変更されたプレイリストとメディアコレクションのコピーが開始されます。変更された内容が、接続された製品へコピーされていきます。[詳しくは、この章のコピーの手順をご覧ください。](#)すでにコピー作業が進行中の場合は、その作業が完了したあと変更した内容がコピーされていきます。



ステータスウィンドウ

## コピーの進行

コピー作業は、カラー分類お気に入りリストの整理、プレイリストまたはメディアコレクションの選択によって、開始されます。内容に変更があれば、製品に接続した時点でコピーされていきます。

### メディアをコピーするには…

BeoConnectは、コピー可能な曲に加えてカバーアートがある場合はカバーアートもコピーしていき、コピーが完了するとトレイのアイコンを黒に変更します。対応しているファイルフォーマットについては、['フォーマットと要件'の章をご覧ください。](#)

- > コピーの進行中にトレイのアイコンを左クリックすると、ステータスウィンドウが表示されます。
- > 'OK'をクリックすると、このウィンドウが消えます。

コピーが進行中のBeoConnectでは、コピーのキャンセル以外の操作は行なえません。

コピーは、Windows Media PlayerまたはiTunesが起動しており、有効な音楽ファイルが存在している場合にのみ実行可能です。もし製品のハードディスクが一杯だったり、ネットワーク接続が切断されていると、コピーは開始されません。ハードディスクに空き容量が作られれば、コピーは再開されます。

'設定'メニュー内の'ファイル上書き'がオンになっている場合、BeoConnectは、ファイル名は同一でも、サイズないし作成/変更日時が異なっているファイルを、既存のファイルに上書きしていきます。'設定'メニュー内の'ファイル上書き'がオフになっていると、BeoConnectは、ファイル名は同一でも、サイズないし作成/変更日時が異なっているファイルを、既存のファイルとは別に新規作成します。

### コピー作業をキャンセルするには…

- > 'コピーをキャンセル'をクリックすれば、コピー作業はキャンセルされます。

## 写真とウェブを楽しむ **写真を楽しむ**

接続した製品から写真や小さなビデオクリップを楽しむには、まず最初に、アクセスしたいファイルをコンピュータから手で製品へとコピーしなければいけません。BeoConnectは、お使いのコンピュータから製品へ、ネットワークドライブを確実に割り当てます。

写真を楽しむには…

- > コンピュータに写真やビデオクリップを準備します。
- > 'エクスプローラー'を開きます。コピーしたいファイルを選びマークします。
- > BeoMaster 5へ、内容をコピーするドライブを割り当てます。どのネットワークドライブを共有するかは、BeoConnectの'設定'メニューで選択できます。
- > 写真やビデオクリップを、'Photo'フォルダにペーストします。各ファイルを整理するため、'Photo'フォルダのなかにサブフォルダを作っていくこともできます。
- > これで、テレビ経由でBeoMaster 5を起動した時、写真とビデオクリップを楽しめるようになります。

## **ウェブサイトを楽しむ**

Internet Explorerのお気に入りサイトを、ショートカットしてBeoMaster 5にコピーし、そのウェブサイトをテレビのスクリーン上で楽しむことができます。

ウェブサイトを楽しむには…

- > 'エクスプローラー'を開き、コンピュータ上に保存されているお気に入りウェブサイトのフォルダを選びます。Windows XPの場合、このフォルダは 'C:\Documents and Settings\- > 選んだショートカットを、マークしてコピーします。
- > 'エクスプローラー'で、どのドライブをBeoMaster 5へ割り当てるかを選びます。どのネットワークドライブを共有するかは、BeoConnectの'設定'メニューで選択できます。
- > お気に入りのウェブサイトを、割り当てたネットワークドライブの'お気に入り'フォルダにペーストします。既存のフォルダにコピーすることに加え、新しいフォルダを作ることもできます。
- > これで、テレビのスクリーン上でお気に入りのウェブサイトが閲覧できるようになります。

ファイルとフォルダのコピーおよび移動に関する詳細は、Windows ヘルプを参照してください。

## インストール コンピュータに、BeoConnectをインストールする



BeoConnect インストーラー

- > インストーラーを立ち上げ、言語を選んでください。歓迎のメッセージが表示されます。
- > [エンドユーザー同意条項\(EULA\)](#)が表示されたら、同意をクリックします。
- > BeoConnectをインストールする径路の選択を促されたら、選択してください。BeoConnectへのショートカットがスタートメニューに追加され、このインストーラーは、どのメディアプレーヤーがインストールされているか検出します。
- > '起動時にBeoConnectも起動する'をオンにするかどうか、決定します。オンにすると、コンピュータの起動と同時にBeoConnectも起動し、選んだ音楽のコピーと整理が自動的に実行されるようになります。'BeoConnectをWindows Media Playerと一緒に使用する'、および'BeoConnectをiTunesと一緒に使用する'の設定を選びます。この設定によって、Windows Media PlayerないしiTunesのプレイリストが使用可能となります。
- > インストールの作業が終了し、プログラムの起動が始まります。

以下の場合、インストールはキャンセルされます:

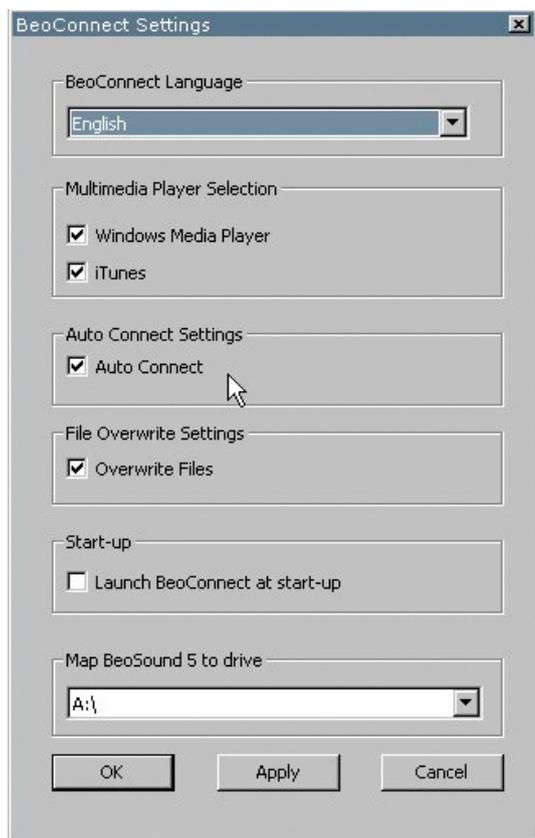
- オペレーティングシステムが対応していない場合。[詳しくは'フォーマットと要件'をご覧ください。](#)
- コンピュータ上にすでに存在しているBeoConnectよりも、古いバージョンのものをインストールしようとしている場合。
- EULAに同意しなかった場合。

すでにBeoConnectがインストールされている場合、バージョンに応じて、修復またはアップグレードするオプションが表示されます:

- 既存のBeoConnectよりも新しいバージョンをインストールしようとする、EULAに同意するよう促され、その後インストールが実行されます。
- 既存のBeoConnectと同じバージョンをインストールしようとする、このバージョンを修復するよう促されます。BeoConnectが修復またはアップグレードされても、それまでの各種設定は一切変更されません。結果的に、コピーと整理をすることになっているプレイリストおよび音楽コレクションに対しても、修復またはアップグレード後にコピーと整理が実行されます。

## 設定

‘設定’メニューから、BeoConnectをより使いやすく設定することができます。



‘設定’メニュー。

BeoConnectの設定を行なうには…

- > 右クリックメニューを開き、‘設定’を選びます。
- > お好きな設定を行ないます。
- > ‘OK’をクリックしてその設定を保存し、メニューを終了します。メニューを終了せず保存だけする場合は‘適用’を、保存せずにメニューを終わらせる場合は‘キャンセル’を選びます。

### ‘BeoConnect 言語’

BeoConnectで使用する言語を選びます。

### ‘Multimedia Player 選択’

どのメディアプレーヤーをオンにするか選びます。オンになったメディアプレーヤー内のプレイリストと音楽コレクションだけが、表示されるようになります。

### ‘自動接続設定’

BeoConnectが起動した時、最後に接続されていた製品を自動的に接続するかどうかを選びます。

### ‘ファイル上書き設定’

ファイル名は同一で、サイズないし作成/変更日時が異なっているファイルを、接続された製品内の既存のファイルに上書きするかどうかを選びます。

### ‘起動’

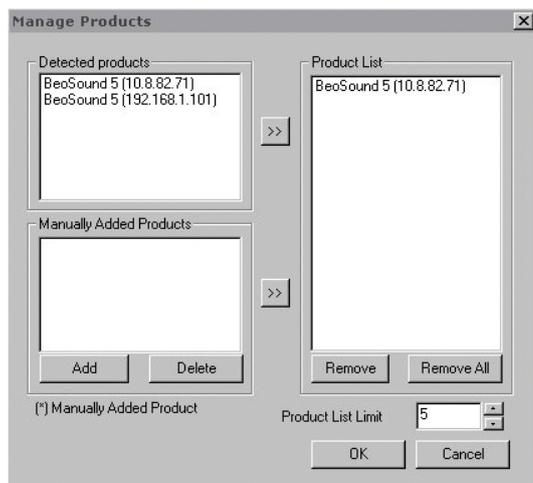
コンピュータが起動する時、自動的にBeoConnectも起動するかどうかを選びます。

### ‘BeoSound 5をドライブに割り振る’

BeoSound 5/BeoMaster 5にどのドライブに割り振るか選ぶ、または変更します。このドライブが、写真やビデオクリップ、ウェブサイトを共有するネットワークドライブとなり、BeoMaster 5経由でテレビ上に表示可能とします。

## 製品の管理

BeoConnectは、接続された製品をできる限り自動で認識しますが、手動で製品を追加することもできます。手動で追加した製品は、あとで削除もできます。どの製品を追加し表示させるかの選択と、製品リストの上限の変更は、'製品リスト'で行なう必要があります。



'製品を管理'ダイアログボックス

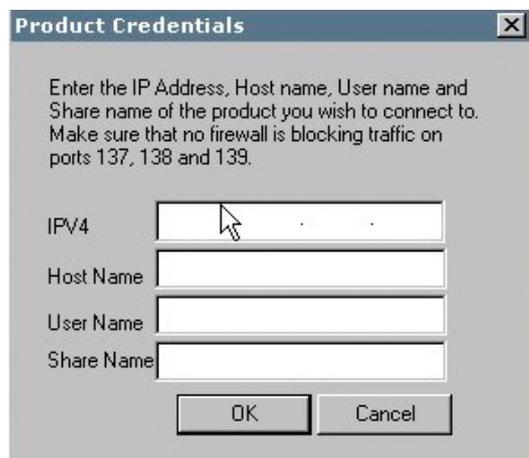
### 製品を手動で追加するには…

- > 右クリックメニューを開き、'製品を管理'を選びます。
- > '追加'をクリックして、'製品認定'ウィンドウを呼び出します。
- > 'IPV4アドレス'、'ホスト名'、'ユーザー名'、'共有名'を入力します。
- > その製品を追加するには'OK'を、キャンセルするには'キャンセル'をクリックします。

IPアドレスとホスト名については、['こんな時は…'の章をご覧ください](#)。ユーザー名と共有名の詳細については、Bang & Olufsen ストアにお問い合わせください。

### 手動で追加した製品を削除するには…

- > 右クリックメニューを開き、'製品を管理'を選びます。
- > '手動で追加された製品'リストから、削除したい製品をクリックします。
- > '削除'をクリックすると、その製品が削除されます。



'製品認定'ダイアログボックス

### '製品リスト'に、製品を追加するには…

- > 右クリックメニューを開き、'製品を管理'を選びます。
- > '検出された製品'または'手動で追加された製品'リストから、お好みの製品をクリックして強調表示させます。
- > ウィンドウの中央にある適切な矢印をクリックして、その製品を追加します。

手動で追加された製品は、'製品リスト'内で製品名の頭に \* がつけられています。

‘製品リスト’から製品を削除するには…

- > 右クリックメニューを開き、‘製品を管理’を強調表示させます。
- > ‘製品リスト’で、削除したい製品をクリックして強調表示させたあと、‘削除’をクリックして削除します。
- > リスト内のすべての製品を削除する場合は、‘すべてを取り除く’をクリックします。

‘製品リスト’の上限を変更するには…

- > 右クリックメニューを開き、‘製品を管理’を強調表示させます。
- > ‘製品リストの限界’フィールドで、‘製品リスト’に追加できる製品の数を選びます。最大で5まで設定できます。

## 登録

オンラインで BeoSound 5/BeoMaster 5 のユーザー登録を行なうと、この製品からネットラジオ局等のオンラインサービスへアクセスできるようになります。

登録を行なうには…

- > 製品が何も接続されていない状態で右クリックメニューを開き、‘製品を登録’を選ぶと、製品登録ページが表示されます。
- > 必要な情報を入力します。

インターネットに接続していないと、この登録は実行できません。

## バージョンとアップデート

### バージョン情報

'詳しく'ダイアログボックスには、バージョン情報と併せ、アップデートのためのボタンが用意されています。



'詳しく'ダイアログボックス。

バージョン情報を確認するには…

- > 右クリックメニューを開き、'BeoConnect'をクリックすると、現在のバージョンとアップデート用ボタンが示されたダイアログボックスが表示されます。
- > 'OK'をクリックすると、このボックスが閉じられます。

### ソフトウェアアップデート

ソフトウェアアップデートをチェックし、ダウンロードすることができます。



'アップデートの確認'ダイアログボックス。

アップデートをチェックするには…

- > 右クリックメニューを開き、'BeoConnect'をクリックします。
- > 'アップデートの確認'ボタンをクリックします。
- > 新しいアップデートが見つかったら、'アップデート'をクリックしてアップデートを実行します。'OK'を押すと、このボックスが閉じられます。

インターネットに接続されていない場合は、'アップデートを確認できません'が表示されます。

## こんな時は…

BeoConnectがメディアプレーヤーを見つけられない、または対応しているバージョンを検出できない…

インストールされているのがWindows Media Player 11以前、またはiTunes 8以前のバージョンだと、その旨が警告されます。それぞれの最新版をインストールするか、アップグレードしてください。この2種のメディアプレーヤーが両方ともインストールされていて、どちらかが求められるバージョンよりも古かった場合は、その古いメディアプレーヤーをアップグレードするよう促されます。もう一方のメディアプレーヤーは、そのまま使用できます。

BeoConnectが、BeoPlayerを検出したけれど…

そのBeoPlayerがバージョン5.04以前だと、非対応なのでその旨が警告されます。対応している場合は、製品へメディアを割り振ったりコピーするのに、BeoConnectを使用するよう促されます。そのBeoPlayerがBeoConnectに対応していて、BeoPlayerのN.Musicが閉じられていない場合は、閉じるよう促されます。

自動的に認識されない製品がある…

ワイヤレスシステムでコンピュータに接続されている製品は、自動では認識されないことがあります。製品を手動で追加する方法については、['製品の管理'の章をご覧ください。](#)

製品の接続がなぜか解除される…

他の製品を選択すると、BeoConnectはそれまで使っていた製品の接続を解除し、新しい製品に接続します。このプログラムが起動していない場合も、製品の接続は解除されます。それ以外の状況で解除される場合は、家庭内のネットワークがきちんと機能しているか確認してください。

BeoSound 5のIPアドレスとホスト名を確認したいのだが…

- > BeoSound 5のスイッチを入れ、レバーを‘モード’に合わせます。
- > ホイールを使い、‘設定’を強調表示させます。
- > 右矢印ボタンを二回押し、すぐにGOを押すと、カスタマーサービス設定がオンになります。
- > レバーを‘ネットワーク情報’に合わせます。これで、BeoSound 5のIPアドレスとホスト名が確認できます。

スタンドアロンで使っているBeoMaster 5の、IPアドレスとホスト名を確認したいのだが…

- > BeoMaster 5のスイッチを入れ、テレビ画面に補助メニューを表示します。
- > リモコンのメニューボタンを押したあと9を押し、‘Configuration’メニューを開きます。
- > 赤いボタンに続けてGOを押し、カスタマーサービス設定の‘Network info’と‘Product info’を開きます。
- > 矢印ボタンを使って‘Network Info’に移動し、センターボタン(GO)を押します。これで、BeoMaster 5のIPアドレスとホスト名が確認できます。

BeoConnectを起動する時、製品のスイッチをオンにしたくないのだが…

‘設定’メニューで、‘自動接続’をオフにできます。[‘設定’の章を参照してください。](#)

BeoConnectがインストールされると、BeoPlayerに変化はあるのだろうか…

そのBeoPlayerがバージョン5.04以上、つまりBeoConnectに対応していて、BeoPlayerのN.Musicが閉じられていない場合は、閉じるよう促されます。このBeoPlayerは、BeoConnectがインストールされることで一部の機能を失い、N.Music用のスタンドアロンモードに入ります。結果的に、すべてのメディア操作、およびカラー分類されたお気に入りリストとプレイリストの操作は無効化され、BeoPlayerに保存されたファイルの再生だけができるようになります。もしも、音楽ファイルをBeoMaster 5側だけに保存しているのであれば、BeoPlayerのN.Musicフォルダーは空になっていることがあります。

## BeoConnectを終了する、アンインストールする

### BeoConnectを終了する

このプログラムは、転送が進行中でない限り、いつでも終了することができます。

BeoConnectを終了するには…

- > 右クリックメニューを開き、'終了'を選ぶとプログラムが終了します。

### BeoConnectをアンインストールする

BeoConnectは、いつでもコンピュータからアンインストールすることができます。BeoConnectをインストールする前の状態に、BeoPlayerを戻したい時は、BeoPlayerを再インストールしなければなりません。

その場合、BeoPlayerをN.Music用のスタンドアローンモードとした設定は、消去されるのでご注意ください。

アンインストールするには…

- > BeoConnectをアンインストールするには、'スタート'メニューを選んでBeoConnectを強調表示させ、'BeoConnectをアンインストールする'を選びます。

また、Windowsの'プログラムの追加と削除'からも、このプログラムはアンインストール可能です。

## フォーマットと要件 **ファイルフォーマット**

対応していないフォーマットや、DRM保護されている音楽および写真のコピーは実行できません。写真は、共有ネットワークドライブからアクセスできます。カバーアートは、各曲に付随する jpeg ファイルとしてコピーされます。どの音楽ファイルフォーマットが対応しているかは、お使いの Bang & Olufsen 製品の製品仕様をご覧ください。

### **動作する要件**

BeoConnect の機能のすべてを使用するには、いくつかの条件があります。例えば音楽ファイルは、ローカルハードディスクや USB メモリー等に置かれている必要があります。

#### ソフトウェアの最小要件:

- オペレーティングシステムは、Windows XP SP3、Windows Vista SP1 または Windows 7 の 32 ビットおよび 64 ビットが必要です。
- Windows Media Player 11 ないし iTunes 8 が要求されます。

### **認知と義務**

このガイドで言及されている製品名の中には、他社の商標または登録商標が含まれている場合があります。

アメリカをはじめとする各国で、Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。

アメリカをはじめとする各国で、iTunes は、Apple Inc. の登録商標です。

## **End User License Agreement (EULA)**

Use of this Bang & Olufsen software requires that you accept the terms and conditions of this End User License Agreement. Continuing to download the software constitutes an implicit acceptance of the terms of this Agreement.

The software is provided “as is” without warranty of any kind, neither expressed nor implied, including, but not limited to the implied warranties of merchantability and fitness for a particular purpose. Bang & Olufsen explicitly disclaims all liability for loss or damage including, but not limited to, direct damage, direct loss, loss of profits, consequential loss, personal injury and injury to personal property which may result from downloading the software, using the software, inability to use the software or defects in the software. Additionally Bang & Olufsen shall in no way be obligated to update the software, hereunder to correct defects in the software, should this be necessary.

Neither installation nor use of the software nor acceptance of the terms of this Agreement permit you to use any name, logo or trademark used or registered by Bang & Olufsen. Reverse engineering, decompilation, disassembling of the software or any of its content is prohibited. Rental, leasing, networking, resale, or redistribution of the software is also prohibited.

Bang & Olufsen strongly advise you not to download illegal music. Bang & Olufsen is under no circumstances liable for any content stored using the software, and Bang & Olufsen does not provide you with any license or permission to use any name or any intellectual property right, including any rights, patents or trademarks.

Copyright Bang & Olufsen A/S. Bonjour function used by BeoConnect Product is licensed under the Apache License, Version 2.0 (the “License”); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at “<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>” Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an “AS IS” BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.